



ほんものの力と縁

「本物の絵画」というものを初めて見たのは9歳か10歳、小学校の校長室だった。地元の大原小創立100周年を記念し、画家小松均が寄贈した「赤富士」。真っ赤なマグマが山肌を流れるかと見まがう迫力があつた▼45年たち、前後の記憶は何も残っていないが、絵のことだけは覚えている。地域と縁のある作品と、素直に向き合ったからだろうか▼

『京都新聞』令和3年5月4日朝刊のコラム「凡語」の冒頭の一節です。お読みになった方も多いことと思います。私はゴールデンウィーク明けに、教頭先生に教えてもらって読みました。そして、思わず「ふ～む」と感嘆の声を漏らしてしまいました。

私が毎日、校長室で目にする「赤富士」。大原小学校が、大原中学校とともに小中一貫教育校・京都大原学院としてスタートしたとき、この絵は京都大原学院の校長室に移されました。4月に着任して、この絵は、地元大原で晩年を過ごし、自らを「大原仙人」と称した小松均画伯の絵だということは教えていただいていた。横の黒い牛の絵も、同じく小松氏によるものだということも。

コラムを読み、絵を少し動かしてみました。銀色の額縁に入れられた絵は、手に持つと、見ているよりもずっと大きく、そして絵や額の大きさ・重厚感とはうらはらに、意外に軽いものでした。

驚いたのは、正面にこの絵が見えるソファに腰掛け、絵と正対したときでした。夕日に照らされて輝く山頂付近の雪の色は、実に鮮やかな朱色でした。こんな美しい色だったか。それまでは、私にとってはまだ部屋の一部でしかなかったのです。

のちに新聞コラムの執筆者となる10歳の大原小児童は、はるか45年前、今私の目の前にあるこの絵の、この雪の色から鮮やかな衝撃を受け、「真っ赤なマグマが山肌を流れるかと見まがう迫力」を、全身で受け止めたのでしょう。

このコラムに私と「赤富士」との『縁』を改めて結んでいただきました。すると、見えなかったこの絵の良さが見えてきました。単に実際に作家が描いた絵、という意味だけでなく、自分と「大原という縁」でつながった人の描いた絵、そしてその絵の前で本物の絵画の迫力に圧倒され立ち尽くす小学生の小さな物語。「本物の絵画」とは、見る者が、その背後にある様々な人々のさまざまな物語を知って、その絵と自分の「縁」を感じることができる力を持った作品のことをいうのかもしれない。



大原のみなさんにとって「本物の絵画」が校長室にあります。京都大原学院にお越しの際は、どうぞ校長に一言お声かけ下さい。

避難訓練

今年度1回目の避難訓練を実施しました。今回は、校内に不審者が侵入してきたことを想定した訓練でした。1年生にとって初めての訓練でしたが、みんな落ち着いて迅速に避難することができました。避難訓練は、学院生のためだけではなく、教職員がそれぞれの役割を確認するための大切な訓練でもあります。いざというときに、学院生の命を守ることができるよう真剣に取り組みました。



1年生を迎える会

5月20日(木)に、1年生を迎える会がありました。プログラム作成と、全体進行を担当してくれたのは7年生でした。児童生徒会本部役員による「さんぽ」の合奏と2～9年生の手拍子で1年生が入場しました。前半は前期ブロックリーダーの4年生による1年生紹介や、5年生の楽しい学校紹介でした。後半は、児童生徒会本部役員が中心となって「アキレスケンタウルス体操」をみんなで踊り、最後は7年生が考えたジェスチャーゲームを縦割り班で楽しみました。上級生が1年生を思いやる優しい気持ちに溢れた、心温まるすてきな迎える会になりました。



～農園活動～

5月になって、各学年の農園活動が本格的に始まりました。

米作りでは、5年生が事前にあらごなしや代かきなどの準備を丁寧に進めてきた田んぼで、中期ブロック全員で田植えを行いました。縦割りのグループに分かれて、どんどん植えていきました。6年生は慣れた手つきで5年生に教える姿が見られました。また、7年生はグループだけでなく全体を見ながら作業をしていました。手際よく進み、予定していた時間より早く作業を終えることができました。これからは草取りをしなければなりません。手間暇かけて、今年も美味しいお米を収穫できればと思います。



3・4年生は、ジャガイモの芽かきをしたり、しば漬作りのために赤しその苗を育てたりしています。赤しその苗は、しば久さんに頂きました。1・2年生は、来週サツマイモの苗を植える予定をしています。

昨年度、行うことが叶わなかった収穫祭に向けての農園活動です。「どうか今年度は、無事に収穫祭が行えますように!」と願うばかりです。



標準服の衣替えについて

5月に入り、標準服の移行期間となっておりますが、6月14日(月)からは夏服となり、ブレザーは着用せずに登下校することになりますので、ご予約お願いいたします。なお、半袖・長袖はどちらでも構いません。

大原大掃除 ありがとうございました



想定外に早い梅雨入りのため、1週間延期になった大原大掃除でしたが、26日に行うことができました。古知平方面、井出方面と学校周辺・クヌギの森に分かれてゴミ拾いを行いました。

大原大掃除は、約50年前に当時の大原中学校生徒会が中心となり始まりました。それ以来、ずっと続いています。平成元年に京都市から、平成8年には文部大臣から環境美化活動「25周年継続」表彰をいただいている本校の伝統行事を、コロナ禍ではありましたが、今年も行うことができて良かったです。地域・保護者の皆様も多数お手伝い頂き、大変お世話になりました。ご協力ありがとうございました。



運動会についてのお知らせとお願い

新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言が再延長されました。一時は運動会の実施そのものが危ぶまれる状況でしたが、無観客や時間短縮等、様々な感染予防対策を工夫することで、何とか開催できそうです。当初6月5日(土)に予定していましたが、6月7日(月)の午前中に、内容を縮小して行うこととなりました。

〈今年度の内容〉

- ・徒競走・・・1・2年生(50m)、3～9年(80m)
- ・アイデア走「山あり谷あり」・・・1～4年生
- ・50mハードル走・・・5～9年生
- ・児童生徒会種目「スティックで創ろうみんなの絆」・・・全学院生
- ・全校リレー・・・全学院生
- ・京炎そでふれ・・・全学院生

運動会当日、保護者の皆様、地域の皆様に学院生の頑張っている姿を直接観ていただけないことはとても残念です。

そこで、次のような方法で少しでも会場を盛り上げ、家庭と当日の学院生を繋ぐ工夫を考えています。事情をご理解の上、ご協力をよろしくお願いします。

1. 当日の競技や演技の様子を撮影したDVDを後日貸し出す予定です。
2. 学院生の写真に保護者の方からの応援メッセージを書いていただき、全学院生の写真を当日の会場に貼り出します。
3. 大きな声での応援ができません。代わりに一人ひとりに「スティックバルーン」を配布し、これをたたいて応援します。



大原探究 ～地域の皆様お世話になります～

6年生が総合的な学習の時間に取り組んでいる大原探究の事業所体験学習を6月30日～7月2日までの3日間に行う予定をしています。昨年度は、アンケートを行うだけになってしまいましたが、今年度は実施できるように準備を進めています。今は、大原にどんな事業所があるか調べ、インタビューする内容を考えているところです。新型コロナウイルスの感染状況が、まだまだ予断を許さないため、予定通り進められるか未定な部分も多いのですが、お世話になる地域の事業所の皆様、ご協力よろしくお願いします。

令和3年度

6月行事予定



日	曜	学校行事・PTA・地域・保健行事など	
1	火	教育実習（5／31～6／18）	
2	水	合同部活動	
3	木	運動会予行練習 クラブ活動	
4	金	運動会予行練習予備日・前日準備 前期ブロック14：00下校	
5	土		
6	日		
7	月	運動会（午前） 片付け（午後） 5校時まで	
8	火		心臓2次聴診
9	水		
10	木	諸費引落日	10日（木）は、6月の諸費引落日です。 ご入金よろしくお願いします。 また、15日（火）はPTA会費引落日です。 23日（水）に、PTA古紙回収を行います。 地域の皆様、ご協力をお願いします。
11	金	ふれあいタイム プール清掃（5～9年）	
12	土		
13	日		
14	月	衣更え（夏服） プール清掃予備日	
15	火	☆大原探究説明会 学校安全の日 PTA会費引落日	
16	水	夏季テスト1日目 巡回文庫	歯みがき大会（5・6年）
17	木	夏季テスト2日目 クラブ活動	
18	金	夏季テスト3日目 ☆防煙教室（7～9年）	
19	土		
20	日		
21	月	水泳学習開始 エンニコタイム	身体計測（3・4年）
22	火	☆第1回進路説明会（8・9年）	身体計測（1・2年）
23	水	合同部活動	古紙回収 身体計測（5・6年）
24	木	☆大原探究激励会（中期ブロック） 専門委員会	
25	金	朝会 ☆GIGA保護者説明会 諸費引落日（再）	
26	土	放蝶会	
27	日	英検2次	
28	月		
29	火		
30	水	☆大原探究（6年・～7／2まで） 合同部活動	
7月の主な予定		13（火）大原提言一次報告会	
5（月）～7（水）学習確認プログラム（8年）		15（木）大原探究報告会	
6（火）児童生徒総会		15（木）～19（月）個人懇談会	
6（火）若狭宿泊学習説明会		20（火）終業式・給食終了	

※新型コロナウイルス感染拡大の状況によって、変更になることがあります。
特に☆印については、緊急事態宣言の延長に伴い、中止・延期または内容を変更する場合があります（5月27日現在）。予めご了承ください。